

■医療 DX・多職種連携体制に関するお知らせ

当訪問看護ステーションでは、質の高い訪問看護・リハビリテーションを提供するため、医療 DX（デジタルトランスフォーメーション）を推進し、地域の医療機関や介護事業者との迅速な情報連携体制を構築しております。

令和 8 年度診療報酬改定に伴い、以下の通り「訪問看護医療情報連携加算」の施設基準を満たし、関係機関との緊密な連携を行っております。

1. ICT（情報通信技術）を活用した多職種連携の実施

主治医（医療機関）、保険薬局、居宅介護支援事業所（ケアマネジャー）等の関係職種と、国が定めたセキュリティガイドラインに準拠した ICT ツール（MedicalCareStation、LINE WORKS、カイポケケア連携、シズケア＊かけはし）を用いて、患者様の同意のもと、以下のような情報をリアルタイムで共有・確認できる体制を整えています。

共有する主な情報： 訪問時のバイタルサイン、病状の推移、服薬状況、ケア内容、急変時の対応記録 など

これらにより、夜間・休日等の緊急時や、病状に変化があった際にも、多職種が同じ最新情報を常時確認し、迅速かつ的確な対応を行うことが可能です。

2. 個人情報の保護とセキュリティ対策

情報連携に際しては、厚生労働省の「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン」を遵守し、端末の暗号化やアクセス権限の厳格な管理を行うことで、患者様の個人情報を安全に保護しております。また、外部への情報共有は、あらかじめ患者様またはご家族様から同意をいただいた範囲内でのみ実施いたします。

2026 年 5 月 1 日

事業者：合同会社 H I T 代表社員 望月 公成

事業所：訪問看護ステーションはとり 管理者 米沢 美和